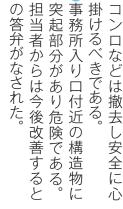
調査を実施した。 委員会では6月27日町内事 務

人崎保育所 事務所増築工事

のである。 事業費750万7500円で 有馬工務店が施工したも

増築された事務所



標高表示板

ている。 設置場所の標高を表す看板が設置され 事業費52 万5000円で、 44 箇所に

委員より

以前設置した避難所の看板は津波を 設置場所の雑草などが茂ることにより 険な所もある。 想定していない。避難所としては危 看板が見えなくなる可能性がある。

事業費が高いのではないか。

委員より

屋内消火施設前の、物・ガス

大丸小学校の屋上に避難できるよう 階段を設置できないか。

丸小学校屋上避難施設については検討前の看板と今回の表示板設置場所、大巡回し見えやすいようにしていく。以担当者からは、設置箇所を定期的に するとの答弁がなされた。



避難所看板はすでに撤去され 誤認の無くなった標高表示板

平成 23 年度基金事業委託分 (直轄を除く)			
事 業 名	委 託 先	金額(万円)	主 な 事 業 内 容
リサイクル社会 形成支援事業	(有)そおリサイ クルセンター	1,200	小型家電、電気コード、プリンターインク、 トナー、ペットボトル等の再分別・生ごみ 飼料化実証・アルミ缶を利用した商品開発
まるごと交流・ 連携推進事業	大崎ものづく りネットワー ク振興会	2,400	企業等の P R・ひと、もの、地域づくりの研修・地元食材を利用した軽 食喫茶の運営・農産物の販売
農商工連携 推進事業	あすぱる大崎 (さつま麺業株)	1,760	うなぎの燻製 ·桑茶ソフトクリームの試作・ 地元産を使った料理を提供する食堂運営
ふるさと雇用 推進事業	くにの松原管理 者アウトドアー ネットワーク(株)	2,600	体験型観光の創出、PR・スポーツ 合宿の誘致・セグウエイを活用した ガイドツアー
空き家等情報 提供事業	(有)小野設計	300	空き家マップの作成 空き家情報を町ホームページに掲載
観光施設環境 整備事業	シルバー人材 センター	300	大崎海岸の清掃・海岸保全の啓発 動植物への再生環境の提供
地域包括支援センター 相談支援体制強化事業	医療法人 玲心会	520	2次予防事業対象者把握 センター業務の事務補助
ボランティア コーディネーター 育成事業	大崎町社会福 祉協議会	500	ボランティアコーディネーター・ボランティアリーダー防災士等の必要な知 識技能研修、育成
不法投棄 対策事業	シルバー人材 センター	850	ポイ捨てごみ撤去・不法投棄パトロール不法 投棄箇所マップ作成・ごみ出し困難者支援
農業体験 促進事業	くにの松原管理 者アウトドアー ネットワーク(株)	400	農業体験等のプログラムの作成 グリーンツーリズム協会の設置・ 受入農家民泊の発掘・食育の推進
松林背後農地 保全事業	石原建設(株)	1,995	森林育成阻害状況の確認、松林内の雑草、 雑木等の伐採 伐根防風林機能保全
町有林等環境 整備事業	曽於地区森林 組合	466	町有林の整備・樹木の管理・林道等の草 払い 不法投棄ごみの回収表示板の設置
農業後継者 対策事業	大崎町担い手 育成総合支援 協議会	720	認定農業者の経営改善計画書の作成、 取り組み状況把握・新規就農者等の 掘り起し・畑地かんがい事業の推進
菱田海岸クリー ンアップ事業	大崎町シルバー 人材センター	198	景観維持業務(菱田海岸・農村公園等)

(千円以下 四捨五入)

今回 調査 ふるさと雇用再生・緊急雇用創出 による

期雇用の確保はできた 光(グリーンツーリズ えない。特に体験型観 194万3553円と ム関係)では直轄事業 分達成しているとはい 事業目的である短 事業内容を十

ものの、

者に対して、 提供する事業である。 用・就業機会を創出 を余儀なくされた失業

多くの財源が

使われている。 担当課へ提言した。 効果の面で疑問が残り 国の特例交付金によ 費用対

その基金を活用し離職 り県が基金を造成し、 短期の雇

事業 ついて、本会議議決を 86万3536円) に 業を実施している。委 本町ではふるさと雇 業15事業合計1億82 員会では所管を超える た事業11事業、 緊急雇用の26の事 (町が直接実施し 委託事

2基金事業